

2026 年 2 月 16 日

アウディ、ディーラーのバックオフィス業務の DX 化を ラクス社と共同で推進

- 自動車販売特有の業務ニーズに対応するシステムとしてラクス社のクラウド型経費精算／請求書処理システムを、正規ディーラーへの推奨システムに採用
- DX による業務効率化を図り、ディーラーの中核業務に集中できる環境づくりを推進
- ディーラービジネスの持続的な成長と収益向上を支援

アウディ ジャパン（東京都品川区、ブランド ディレクター：マティアス シューパース、以下、アウディ）は、日本国内のアウディ正規ディーラー（126 店舗、以下、ディーラー）におけるバックオフィス業務の DX 化の取り組みにおいて、株式会社ラクス（東京都渋谷区、代表取締役：中村 崇則、以下 ラクス）が提供するクラウド型経費精算システム「楽楽精算」およびクラウド型請求書受領システム「楽楽請求」を推奨システムとして採用します。

本取り組みにより、経費精算や請求書処理の事務作業にかかる時間の削減やエラーを減らすことで、お客さま対応や営業活動といった中核業務へリソースを集中させ、ディーラーの持続的な成長を支援します。

アウディは、インポーターとして全国のディーラーの持続的な成長と売上拡大を実現する上で、各社が抱える業務課題の解決のサポートに取り組んでいます。その中で、紙書類の多重入力や拠点間での書類郵送といった事務作業が、本来注力すべき中核業務時間を圧迫していることが課題として挙げられていました。

こうした背景を踏まえ、アウディは国内市場におけるクラウド型業務支援サービスのリーディングカンパニーとして、バックオフィス DX 領域で豊富な導入実績を持つラクスのシステムが、ディーラービジネスにおけるこれらの課題を解決の一助になると考え、「経費精算」業務と「請求書処理」業務において共同で改善を図ることとなりました。

ラクスのシステムは、既存フローを大きく変更せずスムーズに導入できる柔軟性を備えており、全国のディーラーそれぞれの運用に合わせた展開が可能です。本取り組みでは、単なるツール導入にとどまらず、業務フロー全体を加味した「システム連携・運用提案」と、豊富な経理知識を用いた「安心の導入支援体制」というラクスならではの強みを活かし、ディーラー各社の運用に即した着実な DX を推進します。

アウディとラクスは、ディーラーの業務環境改善を継続的に支援し、バックオフィス DX の推進を通じて、顧客満足度向上や販売促進など、売上拡大に直結するディーラーの成長に貢献してまいります。また、自動車販売業界全体のデジタルシフトを加速させる取り組みとして、今後も協働を一層深化させていきます。

導入支援対象のシステム

・楽楽精算

「楽楽精算」は、国内クラウド型経費精算システム市場において、累計導入社数 No.1※の実績を持つ、AI 技術を搭載したクラウド型経費精算システムです。交通費・旅費・出張費などの経費処理において、申請から承認、精算までの一連の業務を一元管理できます。

AI-OCR や画像認識、機械学習などの AI 技術や AI エージェントを活用し、領収書の自動読み取り、入力補完、不備チェックを自動化。経費精算業務における手入力や確認作業を削減し、業務効率の向上と人的ミスの防止を実現します。

2025 年 9 月時点で、累計導入社数 20,000 社以上に利用されています。

・楽楽請求

「楽楽請求」は、請求書の受領から処理業務までを効率化できる、AI 技術を搭載したクラウド型請求書受領システムです。郵送や Web での発行、メールでの送付など様々な方法で届く請求書の代理受領や自動受領を行い、システム上での一元管理を実現します。

またアップロードされた請求書の支払先や金額などの支払いに関する情報を AI が読み取り、仕訳、振込データまで自動生成できるため、手入力の手間とミスの不安を解消します。

アウディ ジャパン ブランド ディレクター マティアス シューパース：

アウディは、ディーラーとの強力な連携を通じて、アウディブランドを体験できる機会を創出し、新しいモビリティライフの提案を継続しています。アウディの戦略を進めるうえで大切なパートナーであるディーラー各社において、さまざまなニーズをお持ちのお客さまに、よりきめ細やかな充実したサービスを提供できるよう、事務作業などの業務を効率よく行い、中核業務により多くの時間を確保できる環境整備をすることは、インポーターとしての当社のミッションと考え、継続的に取り組んできました。今回、ラクス社の経理処理に特化した IT サービスを推奨システムとし、全国のディーラー各社のスタッフの皆様の事務作業の軽減につながる一步を進められることができ、大変うれしく思います。業務効率の改善につながる DX 化を目指した様々な施策を通じて、ともに持続的な成長を遂げられる環境整備を、今後も積極的に実施してまいります。

株式会社ラクス 代表取締役 社長 中村 崇則 氏：

ラクスは「IT サービスで企業の成長を継続的に支援する」をミッションに掲げ、多くの中小企業のお客さまの事業成長に貢献してきました。ディーラーの皆さまはお客さまとの信頼関係を築く「対話」こそが最大の価値創出の源泉であると理解しております。しかしながら、現場では依然としてアナログな事務作業が中核業務に対応する貴重な時間を圧迫している現状があります。この度、フォルクスワーゲン ジャパン様/アウディ ジャパン様と連携し、販売の最前線に立つディーラー様の DX をご支援できることを大変光栄に感じております。当社の知見と実績を活かし、皆様が本来の接客や提案活動に情熱を注げる環境づくりと、事業成長の実現に向けて強力に貢献してまいります。

■ 株式会社ラクスについて

ラクスは国内市場における SaaS（Software as a Service）のリーディングカンパニーとして、「IT サービスで企業の成長を継続的に支援します」というミッションのもと、働く人々に寄り添い、企業それぞれの成長に貢献する「楽楽クラウド」を提供します。

<https://www.rakus.co.jp/>

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106



アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントにおいて最も成功している自動車・モーターサイクルメーカーの一つです。アウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティの4ブランドは12カ国・21カ所の生産拠点で製造を行っています。アウディとそのパートナーは世界100以上の市場に展開し、2024年、アウディ グループは約170万台のアウディ、10,643台のベントレー、10,687台のランボルギーニ、54,495台のドゥカティモーターサイクルを販売しました。2024年度の売上高は645億ユーロ、営業利益は39億ユーロを計上し、12月31日時点で88,000人以上の従業員が在籍、そのうち53,000人以上がドイツのAUDI AGに勤務しています。アウディ グループは、魅力的なブランドと多彩な新型モデルを展開しながら、持続可能で完全にネットワーク化された、プレミアムモビリティのプロバイダーへの道を体系的に進んでいます。